

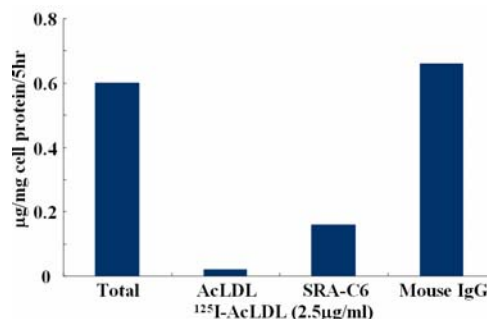
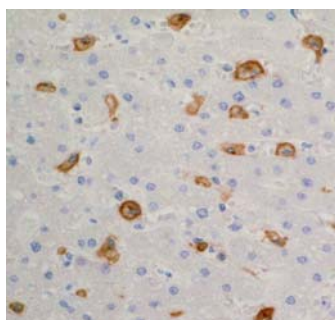
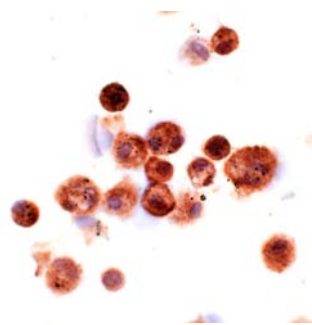
## 抗 ヒトマクロファージスカベンジャーレセプター A(MSR-A:CD204) モノクローナル抗体 (Clone No. SRA-C6)

クラス A マクロファージスカベンジャーレセプター(MSR-A:CD204)は、分子量 77kDa のサブユニットのホモ三量体からなる 220-240kDa の膜蛋白で、粥状硬化におけるマクロファージの泡沫細胞化のみならず、生体防御や種々の炎症におけるマクロファージの機能に深く関与していると考えられています。MSR-A はアセチル LDL (AcLDL) や酸化 LDL (OxLDL) などの修飾 LDL 以外に Advanced glycation end products (AGEs)、polyG、polyI 等のポリリボヌクレオチド、細菌の菌体成分である LPS やリポタイコ酸、デキストラン硫酸等の多くの陰性荷電巨大分子をリガンドとして認識します。

本抗体は大腸菌で発現したヒト MSR-A タイプ I をマウスに免疫して得られた抗体で、免疫染色、ウェスタンブロットリングに使用できます。また、ヒトマクロファージによる LDL の分解を阻害することから、MSR-A に対する中和活性を有しております。

粥状硬化における MSR-A の研究をはじめ、種々の病理学的研究に有用です。

容量	50 $\mu$ g (200 $\mu$ L/vial)
形状	マウスモノクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカーエース(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度冷蔵保存されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 $^{\circ}$ C で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。 .
クローン番号	SRA-C6
サブクラス	IgG1
製造方法	大腸菌に発現させたヒト MSR-A タンパク 131-451 アミノ酸残基部分を抗原として免疫した MSR-A 欠損マウスの脾臓細胞とマウスミエローマ NS-1 細胞を融合して得たハイブリドーマから抗原に反応性を示すクローンを選択。得られたクローンを無血清培地で培養し、Protein G アフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫染色:5.0 $\mu$ g/mL, ウェスタンブロットリング:1.0 $\mu$ g/mL 中和活性:参考文献 1 参照



左 ヒト肺胞マクロファージ (サイトスピン標本) :殆どのマクロファージが陽性

中央 ヒト肝臓パラフィン切片:Kupffer 細胞が陽性

右 中和活性:ヒトマクロファージによる <sup>125</sup>I-AcLDL 分解の阻害

提供 竹屋 元裕 教授 熊本大学大学院医学薬学研究部細胞病理学分野

**抗 ヒトマクロファージスカベンジャーレセプター A(MSR-A:CD204)  
モノクローナル抗体 (Clone No. SRA-C6)**

## 【特異性】

器官	反応		器官	反応	
	陽性	陰性		陽性	陰性
心臓	筋内 Mφ (+-)		気管	粘膜 Mφ (+-)	
肺	肺胞 Mφ (+) 肺胞中隔の Mφ (+-)		食道	間質 Mφ (+-)	
肝臓	クッパー細胞(+) 門脈域 Mφ (+)		胃	固有層 Mφ (+) 横紋筋 Mφ (+-)	
腎臓	間質 Mφ (+)		小腸・大腸	固有層 Mφ (+) 横紋筋間 Mφ (+-)	
脾臓	赤脾髄 Mφ (+)	指状嵌入細胞	皮膚	真皮 Mφ (+)	ランゲルハンス細胞
胸腺	小葉間 Mφ (+)		脳 (大脳・小脳)	血管周囲の Mφ (Mato cells)(+)	
リンパ節	洞内 Mφ (+)	TB Mφ 指状嵌入細胞	精巣	間質 Mφ (+)	
膵臓	小葉間 Mφ (+)		子宮	間質 Mφ (+)	
唾液腺	小葉間 Mφ (+)		卵巣	間質 Mφ (+)	
甲状腺	濾胞間 Mφ (+-)		胎盤	ホフバウアー細胞(+)	
副甲状腺	小葉間 Mφ (+-)		骨髄	Mφ (+)	骨髄前駆細胞
副腎	間質 Mφ (+)		血液単球	3日間培養(+)	新鮮分離
膀胱	間質 Mφ (+-)				
前立腺	間質 Mφ (+-)				

Mφ :マクロファージ

(+) :ほとんどの細胞が陽性; (+-) :細胞の約 10-50%が陽性      TB: Tingible body

## 【参考文献】

1. Fukuhara-Takaki K., Sakai M., Sakamoto Y., Takeya M., Horiuchi S.: Expression of class A scavenger receptor is enhanced by high glucose in vitro and under diabetic conditions in vivo: one mechanism for an increased rate of atherosclerosis in diabetes.: J Biol Chem. 280(5): 3355-3364, 2005
2. Tomokiyo R., Jinnouchi K., Honda M., Wada Y., Hanada N., Hiraoka T., Suzuki H., Kodama T., Takahashi K., Takeya M.: Production, characterization, and interspecies reactivities of monoclonal antibodies against human class A macrophage scavenger receptors: Atherosclerosis, 161:123-132, 2002

製造元


**株式会社トランスジェニック**

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp>      [techstaff@transgenic.co.jp](mailto:techstaff@transgenic.co.jp)